ーマ設定をしよう

36期SSH



研究の流れ

テーマ設定

実験

考察

まとめ

発表、論文作成

テーマ設定の考え方

現状(未知領域)を把握する

現状を批判的にとらえる

仮説を立てる

論理的に実験を組み立てる

実験の詳細を組み立てる

背景① 現状把握



まずは既知領域(現状)を把握する「巨人の肩の上に立つ」



万能細胞として、受精卵を使った ES細胞というものが作られ、様々な 体細胞に分化することが分かっている

背景② 問題意識

今の状況・説について批判的に説明

▶ 既知領域のダメなところ

現状に問題意識をもち批判することで、自分の研究の意義を主張できる!

例)現在~という状況だが、 これは~という点で誤りである これは~という欠点がある ~という視点では研究されていない



ES細胞は倫理的 に良くないね!!

目的① 研究意義

研究の社会的意義を説明する

大きな目的

自分が研究するテーマがうまくいくと 大目標としてどんな良いことがあるのか?

例)この研究が成功すれば、 ~ができる様になる •~が解決する



新たな万能細胞を作りたい! 倫理に配慮した上で より多くの病気を治せる!!

目的② 仮説と根拠

背景を解決する仮説を立て、

根拠を述べる

仮説は正しくなくてもOKだがなぜそう予想したのか理由を記す

例)自分は、~ではないか? ~と考える、 なぜなら先行研究より~



体細胞を万能細胞に 変えられる遺伝子が 存在するのではないか?

目的③ 方針

仮説を立証する大まかな方針を述べる

≒本実験の大まかな内容

例) 自分は、~という方法で・ ~することで 仮説を立証する



体細胞に候補の遺伝子を 1つずつ導入していき、 万能細胞になるか観察!

長期計画

論理的に実験を組み立てる

ちゃんと目的に合っているか? 予備実験は不要か?

実験①で~を確認し、次に実験②で~確認

~月:~を示すため~の実験①をする

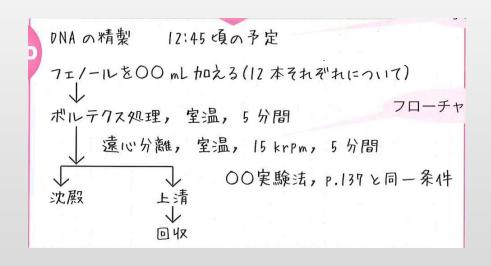
~月:実験①の結果が~だったら実験②する

大まかな計画を書く。(本実験・予備実験) 実証するべき事象→そのための実験の立案

方法

実験の内容をより細かく書く

実験テーマ・実験目的 実験操作や原理 実験するのに必要な物品 フローチャートの活用



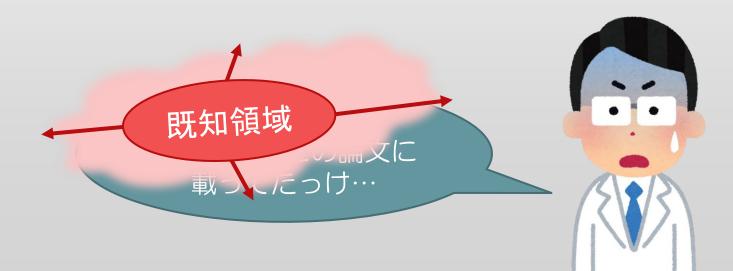
実験のシミュレーションをしておき、 準備物の欄に必要なものを書き出しておく

参考文献

有用なサイト・論文はすべて記す

(サイトのURL、論文の著者と題名など)

何について書いてあるものなのか どのようなことを参考にしたのかなども併記



研究テーマの見つけ方

✓先輩の研究テーマ

本校や他校の先輩方が研究しているテーマが面白そう!!

✓先輩たちの実験を見学

先輩の研究の様子を見学にいってもいいでしょう。

✓(論文を読む)

研究テーマ自体を見つけるというよりは深めるのに最適。

セルフチェックリスト

- ✓ やる気的に続けられそうなテーマか?
- ✓ 実験ありきになっていないか?
- √ やろうとしていることは既知ではないか?
- ✓ 現状を批判的に書いているか?
- ✓ 仮説は立ててあるか?
- ✓ 時間的に適しているか?
- ✓ 論理的に組み立てられているか?
- ✓ 最初の実験を具体的に立案できているか?
- ✓ 高校でできる実験か?

テーマ

テーマ

テーマ

背景

目的

長期

長期

方法

方法

これから先の流れ

テーマ・長期計画を立てる

TAと教員で採否を決定する

実験計画書の作成

必要物品の発注

実験開始!!

次回までの課題

- ・テーマ設定ワークシートの「テーマ」「背景」 「目的」「長期計画」を書く
- それぞれ1枚ずつ、4枚のスライドを作ってくる

次回、よくできている人は全体の前で 研究テーマ(仮)を発表してもらいます!!